

2/17 「SL/ELぐんま伊香保」運行記念事業  
臨時列車とイベントで渋川駅前は大にぎわい



2月17日と3月23日に、JR渋川～高崎駅間で「SL/ELぐんま伊香保」が運行され、渋川駅では多くの人が出迎えました。これは、初めて伊香保の名称が入る臨時列車で、ヘッドマークは竹久夢二作品をデザイン。同日、駅前広場で「渋川駅前nin dakari」を開催し、入鉄体験等の各種体験ブースには行列ができ、物販や飲食などのブースも大盛況でした。



3/1 第16回北橘地区文化発表会  
日頃の活動成果を披露し交流を深める



3月1日から3日までの3日間、北橘公民館で、第16回北橘地区文化発表会が行われました。これは、北橘地区で活動している団体や地域の人たちが、日頃の活動の成果を発表したり交流をしたりする場として、5年ぶりに開催したものです。書道や手芸、絵画等の展示や、お茶会、舞踏やダンスなどの発表が行われ、参加者たちは楽しみながら交流を深めていました。

—(表紙の紹介)—

3/13 赤城北中学校の卒業式  
夢に向かって新たな一歩を踏み出す

3月13日に、赤城北中学校で卒業式が行われ、26人が卒業を迎えました。コロナ禍に始まった中学校生活を支えてくれた恩師や家族、地域の人々の思いが込められた卒業証書が、誇らしげな表情の卒業生1人1人に手渡されました。卒業生たちは、感謝の気持ちと思い出を胸に、3年間の中学校生活を共に過ごした仲間たちと、それぞれ新たな一歩を踏み出しました。



2/26 企画展「しぶかわの縄文土器」  
77点の縄文土器が勢ぞろい

2月26日から3月13日まで、市役所本庁舎市民ホールで、企画展「しぶかわの縄文土器」を開催しました。今回は、市内40カ所の縄文時代の遺跡から出土した、草創期(約1万6,000年前)から晩期(約2,400年前)までの縄文土器計77点を、年代別に展示。来場者は、1万年以上続いた縄文時代の、時期ごとの特徴をまとった、芸術性の高い土器に見入っていました。



2/10 中郷小学校創立150周年「再会」  
皆で祝う母校の節目



2月10日に中郷小学校で、創立150周年祭「再会」が開催されました。同校の卒業生でMotoGPレーサーの青木宣篤さんのトークショーや、参加者の目をくぎ付けにした「マグロ解体ショー」等のほか、屋外では焼きそばやわたあめなどの露店販売も実施。在校生も卒業生も、世代を超えて母校での150周年のお祭りを楽しんでいました。

2/21 西部公民館のさわやか学級  
寸劇で学ぶ詐欺対策

2月21日に西部公民館で、さわやか学級2月学習会を開催しました。今回は、西部地域包括支援センター職員が、訪問セールスや不用品買取業者の詐欺の実例を寸劇で表現し、被害を防ぐポイントを解説。後半では、新井光雄さんによる「読み聞かせ落語」も行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしながら、詐欺への対策を学びました。

